

民医連厚生事業協

# 共済だより

2025年  
7月  
第207号

発行所●全日本民医連厚生事業協同組合

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター6F  
TEL03-5842-5650 FAX03-5842-5652

E-メール:k-tayori@min-iren.gr.jp  
(共済だより用)

kyousai@min-iren.gr.jp  
(厚生事業協宛)

ホームページ:<https://min-jigyo.or.jp>  
バックナンバーの記事(一部のみ)はこちらから



いわさきちひろ「ひまわりとあかちゃん」(1971年) (14ページに作品のコメントと美術館のご案内をしております)

## 主な記事

- **伝えていきたい私の民医連<sup>164</sup>** 元山形民医連会長 三宅 公人(上)
- シリーズ「戦後80年の年に、世界の平和のために9条を(中) 伊藤 千尋  
沖繩に連帯して 瀬長 和男(沖繩)
- **いまこそ政治を語ろう。そして投票に行こう。** 理事長 柳沢 深志
- **いま、なぜ憲法改悪なのか** パートII<sup>137</sup> 若手弁護士の会
- **縮図からみる世界<sup>86</sup>** マインドコントロールこそを「キャンセル」しよう/斎藤 貴男
- **私の趣味・こだわり紹介<sup>87</sup>** ペンネーム いちご狩り/広島・はま





シリーズ「戦後80年の年に」

## 全国に広がる9条の碑

# 世界の平和のために9条を(中)

フリー国際ジャーナリスト 伊藤 千尋

日本を自主的に行動させ  
世界を、アメリカを救う道

憲法9条のアイデアを考えついたのは戦後の日本の首相だって、知ってました？

日本の憲法はアメリカの押し付けだと、私たちは長く思い込まされてきました。一部の学者だけが知っていた日本政府憲法調査会の文書が数年前に明るみに出ました。それによると9条を考えたのは終戦の2ヵ月後に首相となった幣原喜重郎です。彼自身が語った9条誕生の経緯が、国会図書館に残っています。

「軍縮を可能にする方法は、世界がいっせいに一切の軍備を廃止することである。ここまで考えを進めてきた時に、第九条というものが思い

浮かんだ。今こそ平和のために起つときではないか。僕は天命を授かったような気がした」

「非武装宣言ということは、従来の観念からすれば全く狂気の沙汰である。だが正気の沙汰と何か。武装宣言が正気の沙汰か。それこそ狂気の沙汰だ。世界は今、一人の狂人を必要としている。これは素晴らしい狂人である。世界史の扉を開く狂人である。その歴史的使命を日本が果たすのだ」

そのあとが重要な部分です。

「憲法は押しつけられたという形をとった訳であるが、当時の実情とし



長崎に建てる憲法9条の碑と被爆者団体の代表のみなさん  
=2024年10月、長崎で撮影

てそうでなかったら出来ることではなかった。僕はマッカーサーに進言し、命令として出して貰うように決心した」  
実は憲法に9条を入れるため幣原がマッカーサーを動かしたのです。幣原の説得は3時間にわたります。  
「歴史の偶然はたまたま日本に世界的任務を受け持つ機会を与えた。貴下さえ賛成するならば、日本の戦争放棄は承認される可能性がある。歴史のこの偶然を今こそ利用するときである。日本を自主的に行動させることが世界を救い、アメリカをも救



幣原喜重郎が9条の発案者であることは自伝などからも読み取れる



いとう ちひろ  
伊藤 千尋

1949年山口県生まれ。東大法学部卒。朝日新聞の中南米、欧州、米国特派員を歴任した。現在はフリーの国際ジャーナリスト。世界84カ国を現地取材し、理不尽な世界を変えようと闘う人々、懸命に生きる人々を紹介した。主著に『コスタリカ』『非戦の誓い』『非戦の誓いII』『9条を活かす日本』『杉原千畝』など。



ピースボートの「おりづるプロジェクト」=ピースボート提供

う唯一つの道ではないか」  
その結果、「賢明な元帥は最後には非常に理解して感激した面持ちで僕に握手した」のです。

マッカーサーも1951年に米国議会で証言しました。「日本国民は彼ら自身の発意で戦争を禁止する旨の規定を憲法に書き込んだ。幣原首相が『私は、現在起草している憲法の中にこのような規定を入れない』

と言った。私は彼と握手しながら、これこそ最大の建設的な歩みだと言わないではいられなかった」

幣原とマッカーサーの証言は、ピタリと一致します。保守派は長く「押し付け」の部分だけを強調し、米国が日本の憲法を決めたと言伝しました。意図的な歴史の改ざんです。

### いまでも戦争が… 歴史の流れは平和

9条はまもなく国際舞台で力を発揮しました。1959年に制定された南極条約を議論するさい、日本代表は日本国憲法前文と9条を英訳して配りました。それまで自国の利益に固執していた各国代表は感動し、南極の軍事利用を禁止し、核地帯とすることで合意したと言います。

非核地帯は今や中南米、東南アジアなど世界116カ国に広がっています。世界の国の半分以上が非核地帯です。2021年には国連核兵器禁止条約が発効し

ました。今も戦争がありますが、歴史の大きな流れは平和の構築に向かっているのです。

### 被団協のノーベル平和賞 実現させた日本の若者の力

昨年は被爆者の団体、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。

核兵器の使用を拒む世界の世論づくりに貢献したことが評価されたのです。高齢で障害を持つ被爆者にとって世界を回って証言活動をするのは大変です。それを実現させたのは日本の若者の力でした。

世界を船で回り紛争地の人々と交流するNGOピースボートは学生によってつくられました。2008年から被爆者103人を乗せ、寄港地で証言活動をする「おりづるプロジェクト」をしています。今もまた2人の被爆者が航行中です。

被爆80周年の今年、長崎の被爆者団体は長崎市で初めての9条の碑を建てることを計画しています。すでに模型も完成しました。市民の力で平和を前に進める意志を込めて、被爆地に平和の象徴が生まれます。

(続く)



シリーズ「戦後80年の年に」

# 沖縄に連帯して

## すべての職員、患者、利用者から折り鶴を

沖縄民医連では、沖縄戦から80年、そして広島・長崎の被爆80年へのとりくみとして、全事業所に折り紙を配布して折り鶴を作成してもらい、それらを千羽鶴にして沖縄慰霊の日に県の慰霊碑である魂魂の塔へ、また、8月の広島、長崎で開催される原水禁世界大会に届ける準備を進めています。

大浦湾から移動していく砂杭打設船

このとりくみには、職員だけでなく患者や利用者にも広く呼び掛け、みなさんが心を込めて折った鶴を届けることで戦後80年の新たな「非戦の誓い」に繋がることを願ってとりくんでいます。全国各地の平和のとりくみが、7月の参院選で「新たな戦前」にしようとする改憲勢力を追い込み、憲法9条が活きる日本へと繋がる力となると信じてい

ます。各県連単位で進められている平和のとりくみに、みんなの力を結集していきましょう。

沖縄地方は、九州南部に遅れて梅雨入りしましたが、6月8日には梅雨明けとなり、おそろしく史上最短の梅雨が終わりまりました。翌日は久しぶりに30度を超える気温となり、強烈な日差しが照り付ける沖縄の夏がスタートしました。辺野古ゲート前の座り込み行動も、参加者に水分補給などの熱中症対策を呼びかけ、炎天下でさらに日陰のない工事用ゲート前で参加者一人ひとりに気を配りながら、「1分でも1秒でも工事車両の搬入を遅らせる」たたかいを続けています。

そんな中、大浦湾にあった砂杭打設作業船などが、6月9日に突然移動を開始しました。これまでも台風が接近するたびに避難していくことはありましたが、沖縄周辺どころか沖縄地方に向かう台風も熱帯低気圧もない中で、まったく理解不能な作業船の移動が確認されました。台風シーズンに備えての移動のリハーサルの可能性もありますが、何らかの理由で地盤改良工事を中断しなければ



事業所から集められた折り鶴と千羽鶴

ばならない事情が発生した可能性もあり、その原因に注目しています。

いずれにせよ、民意無視の新基地建設は中止させるしかありません。7月の参院選で石破自公政権を追い詰められるようがんばっていきましょう。

2025年6月10日

沖縄民医連共済会連絡会

会長 瀬長和男

### ◎カンバ送付先

郵便振替口座 加入者名：沖縄県統一連  
口座番号：01710-8-62723

## 1. 日米で「学問の自由」の侵害

アメリカと日本で、国家権力による大学の支配・介入が同時進行で進んでいます。

日本国憲法23条「学問の自由」は、研究者の自由な学問研究を保障するだけでなく、研究者たちが切磋琢磨し合う学術共同体の活動に政治権力は介入してはならない（「大学の自治」を確保する）という態度そのものを保障します。

アメリカ合衆国憲法には「学問の自由」そのものの条文はありませんが、「言論の自由」の保障から当然導かれるものと解釈されています。

## 2. トランプ政権VSハーバード大学

まずアメリカでは、トランプ政権がハーバード大学に対し激しい圧力をかけています。きっかけは、イスラエルのパレスチナ（ガザ地区）への侵攻・虐殺に對して全米の大学で抗議デモが広がったことでした。トランプ政権はこの抗議デモを「反ユダヤ主義」と非難し、大学が反ユダヤ主義を助長していると喧伝しました。その上で「見せしめ」としてハーバード大学を標的にし、22億ドルの助成金をタテに（抗議デモに参加した）学生の取り締まりを要求しました。ハーバード大学がこれを拒否したことで、トラン

### シリーズ

## いま、なぜ憲法改悪なのか パートII

### 137 日米で同時進行！ 権力が学問・大学を攻撃



「明日の自由を守る若手弁護士の会」共同代表 黒澤いつき  
公式ブログ <https://www.asuno-jiyuu.com/>



プ政権は同大への助成金の一部凍結や在籍する留学生のビザ取り消しの検討、新規留学生の入国停止など容赦ない攻撃を繰り返しています。同大は、これらを学問の自由の侵害だとして裁判所に差し止めを申し立てたりして争っています。

ユダヤ系市民を大きな票田にするトランプ政権は一貫してイスラエル擁護の立場をとり、虐殺を批判するどころか莫大な額の軍事支援を続けています。6月4日には国連安保理でのガザ即時停戦・人道支援求める決議案に拒否権を行使して否決させました。病院や学校、果ては国連施設までを攻撃して虐殺を止めないイスラエルの姿勢は嗜虐的ですからあり、この非人道性を非難し全力で止めさせることは先進国として当然の姿勢のほうですが、トランプ政権はイスラエル批判すべてを「反ユダヤ主義」「ユダヤ人差別」と決めてつけて排除します。大学が「学生の言論を封じよ」などという理不尽な命令に従わないのは当然で、命令に背く大学を経済的に干上がらせるという攻撃は「大学の自治」の侵害にほかなりません。

## 3. 日本学術会議の特殊法人化

政権の意に沿わない大学・研究者を排除するという姿勢は日本政府も同様です。6月11日、日本学術会議を特殊法人化する法案が参議院本会議で可決・成立しま

した。権力から独立した特別機関としての国の政策に意見表明してきた日本学術会議を、政府監督下の法人にすることで政府の人事介入が可能になりました。

政府は「特定のイデオロギーや党派的主張を繰り返す会員は解任できる」と答弁しており、権力に批判的な研究者が排除されるおそれは否めません。一貫して軍事研究に否定的だった日本学術会議が、軍拡を進める自民党政権にとっていかに都合の悪い存在だったかを思えば、同会議を解体するに等しい法案を強硬に成立させることは自民党政権にとってある種の悲願といえます。異論を徹底的に排除する非民主的な態度は安倍政権以降まったく改まりません。

## 4. いずれ排除されるのは…

政府にとって都合の悪い研究者を排除する政治は、いずれ政府にとって都合の悪い言論（メディア、アート、映画、出版等々）を排除するでしょう。

この動きはまったく他人事ではありません。表現の自由が奪われれば、人は「自由に自分らしく生きる」根幹を奪われると共に民主主義も失います。そうさせないためにも学問の自由を軽んじる政治家・政党には強い批判と警戒が欠かせません。

# シリーズ 縮図からみる世界【86】

齋藤 貴男



## マインドコントロールこそを「キャンセル」しよう

ある全国紙に弁護士事務所の全面広告が載った。  
〈どんな複雑になっていく世の中〉と書き出されていた。

その先の宣伝文句については割愛。で、筆者は、  
…だよなあ、複雑なのにも限度があるぜ、とまず  
思い、ややあって気がついた。逆にもしかすると  
現代って、実はとてつもなく単純化された世界だ  
とも言えるのかも、と。

流行りの「キャンセルカルチャー」が好例か。  
論者の立場によって多様な定義が存在するが、こ  
こでは〈差別反対や平等性・公平性の確保のため  
に、これまでの歴史や文化、習慣などを見直す行  
為〉(前嶋和弘『キャンセルカルチャー〜アメリ  
カ、貶め合う社会』小学館、2022年)という、  
かなり中立的と思われる一例を紹介しておく。

もともと、「見直す」だけではなかなか済まな  
い。具体的な例示は控えるが、かつては人物・識  
見ともに讃えられていた存在に、現時点の支配的  
な価値観とは相容れない言動があった過去が明  
みに出て、一転、糾弾の対象になってしまうケー  
スが、珍しくないのだ。

それもまた世の中の進歩には必要な営みだとい  
う主張もあれば、後になって一方的に断罪するの  
は現代人の傲慢、とする反論もある。いずれも一  
理があり、結局、その是非はケース・バイ・ケー

スで判断するしかない。

なるほど複雑だ。しかし私たちには同時に、複  
雑さとは対極の現実も、無意識のうちに、嫌とい  
うほど思い知らされている。

「われわれ保守派というか、右翼的な人間が、  
どうしていつも対米従属の立場に甘んじているの  
か? それはね、アメリカに逆らったら最後、ま  
た原爆を落とされかねないからですよ」

自民党に近い大学教授に、しみじみ聞かされた  
ことがある。確かに、日本人なら誰だって共有し  
ているに違いない潜在意識だ。

とはいえ戦後も80年が経ったのだ。だったら、  
このようなマインドコントロールこそを「キャン  
セル」しよう。そうするため、そうできるための  
改革を、今度こそ始めよう。

月刊誌『Will』と『Hanada』の元編集者  
だった梶原麻衣子氏が先頃、JCJ(日本ジャー  
ナリスト会議)の講演で語っていた。ここ数年、  
朝日新聞は、右翼雑誌に攻撃されていないが、  
なぜなのかという質問に、「中国に対する認識が  
それらの雑誌と一致したから。朝日にカウン  
ターを仕掛ける要素がなくなった」。

リベラルで知られる大新聞までが対米従属の窮  
みでは、私たちは永久に救われないままである。

### 齋藤 貴男 (さいとう たかお)

1958年東京生まれ。早稲田大学商学部卒。英国パーミン  
ガム大学大学院修了。主な著書に『驕る権力、煽るメディ  
ア』『決定版 消費税のカラクリ』『いちばんたいせつなも  
の』『マイナンバーが日本を壊す』『マスゴミって言うな!』  
『こんな部活あります 正射必中! 弓道部』(2024.3)など。



# いまこそ政治を語ろう。 そして投票に行こう。

私たちの身の回りで起こっている「理不尽」なことが多すぎます。

どうして、米が高騰しているのに減反政策が続いているのか。

どうして、企業の賃金が上がっているのに、医療・介護労働者は上がらないのか。

どうして、こんなに人手不足でたいへんなのに病院は赤字なのか。

どうして、お金が無いばかりに受診が遅れ、手遅れ死亡になる方がいるのに、

窓口負担が増え、保険料が値上げされるのか。

どうして、多くの人が反対する辺野古の米軍新基地建設が強引にすすめられるのか。

どうして、社会保障費は抑えられるのに、軍事費だけは増え続けるのか。

どうして、日本は戦争の準備をしているのか。

どうして、戦争が無くならないのか。

どうして、日本は核兵器禁止条約に参加しようとならないのか。

どうして、性暴力が繰り返されるのか。

どうして、子どもの不登校が増えているのか。

どうして、気候危機がすすんでいるのか。

どうして、危険な原発が再稼働されるのか。

国の政治のあり方や、政権の姿勢がこのような「理不尽」に大きく関係しています。

能登半島地震から1年半が経ちました。自宅が全壊・半壊などで減免されていた医療費の窓口負担が7月から強いられようとしています。被災者アンケートには「再三おねがいします。我々凡人、貧乏人のおねがいです。全壊。80才をすぎた老人2人。生活費を切り詰めての毎日。医療費免除があればこそ。病院に行くにはバスで片道1時間かかります。金がない年金生活者は死を早く待つのみなのではないでしょうか」と、切実な声が書かれています。

困った人、困っている人に、手が届かない政治。自己責任だと片付けようとする社会。

参議院選挙が間近です。

いのち、暮らし、憲法の視点から、いま、政治を語りましょう。

職場で、地域で、家族と。

そして、投票に行きましょう。

2025年6月 全日本民医連厚生事業協同組合 理事長 柳沢深志

※選挙要求チラシ  
「2025年参議院選挙に  
あたって、民医連は訴えます」

※学習リーフレット  
「絶対に変えられる！」

上記は全日本民医連  
ホームページからご  
覧いただけます



=表紙のコメント=

いわさきちひろ 「ひまわりとあかちゃん」(1971年)

夏の太陽のような、ひまわりとあかちゃんを描いたちひろの代表作です。小さな指を口元に添えて、つぶらな瞳でこちらを見つめるあかちゃんの表情がとても愛らしく、作品からは、いのちの輝きを感じられます。



- 安曇野ちひろ美術館では、本作も紹介する「ちひろの いろ せん かたち」展を8月30日まで開催中です。同時開催：「てなわけで20年。魅惑のチョウ・シンタ」展
- ちひろ美術館・東京では、「アンデルセン生誕220年 ちひろと見つめるアンデルセン」展を7月21日まで開催中です。同時開催：「ヒロシマ●トマト 司 修」展  
みなさまのご来館をお待ちしております。

ちひろ美術館・東京 TEL.03-3995-0612

安曇野ちひろ美術館 TEL.0261-62-0772

開館情報はホームページをご確認ください。<https://chihiro.jp/>

